

|      |           |           |             |        |      |
|------|-----------|-----------|-------------|--------|------|
| 講義名  | 企業論(経営学科) |           |             | 授業形態   |      |
| 担当教員 | 岡村 俊一郎    | 開講期・曜日・時限 | 前期 木曜日 4 時限 |        |      |
|      |           | 単位数       | 2           | 履修開始年次 | 2 年生 |

**主題と概要**

日々のニュースで耳にする「企業」と「会社」は違うのでしょうか。そして、企業は具体的にどのような仕組みを持っているのでしょうか。そして、この企業という存在は、時代や国によって考え方が変わります。この講義では、それらを読み、皆さんが「企業とはどんな存在なのか」をイメージできるようになることを目指します。

**到達目標**

企業とはどのような仕組みを持っているのかを理解できる。  
企業の社会的役割の変化や国ごとの違いについて理解できる。

**提出課題**

レポート課題と授業中に実施する小テスト

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法**

小テスト実施後に解説を行い、即回の復習を行います。  
また、レポート提出後に講評します。

**評価の基準**

授業中 小テスト 10 %  
中間レポート 30 %  
定期テスト 60 %  
注：6回以上の講義欠席は、自動的に「放棄」として扱います。また、欠席届の対象となる事由によって欠席した場合は、所定の手続きを行った場合のみ配慮する。

**履修にあたっての注意・助言他**

他の受講生の迷惑になるような行為はやめるようにしてください。

**教科書**

.使用しない。

**参考図書**

|            |       |         |      |               |
|------------|-------|---------|------|---------------|
| .よくわかる企業論. | 佐久間信夫 | ミネルヴァ書房 | 2700 | 9784623076505 |
|------------|-------|---------|------|---------------|

**その他**

<講義資料>  
授業回ごとに LMS にアップロードするので、自分で確認すること。教室内での印刷物の配布は行わない。

**授業計画**

- 1 ガイダンス
- 2 企業と会社
- 3 公企業と私企業
- 4 企業の誕生と発展 産業革命以前の企業
- 5 企業の誕生と発展 近・現代の企業
- 6 企業目的と企業 単数目標、複数目標
- 7 企業の統治構造と企業観 アングロサクソン型 ライン型
- 8 アメリカの企業統治構造 所有と経営の分離、株主主権
- 9 ドイツの企業統治構造 共同決定、ユニバーサルバンク制
- 10 日本の企業統治構造 株主相互持合い、経営者主権
- 11 企業統治構造の現状 エンロン・ワールドコム事件、オリンパス事件
- 12 企業の社会的責任と企業倫理 コンプライアンス、CSRピラミッド
- 13 サステナブル経営とESG投資 PRI、環境経営
- 14 社会的企業とSDG
- 15 まとめ・定期試験に向けて

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

|                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| ア：PBL（課題解決型学習）                       | イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態） |
| ウ：ディスカッション、ディベート                     | エ：グループワーク                                  |
| オ：プレゼンテーション                          | カ：実習、フィールドワーク                              |
| キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合） |  |

**準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

予習：授業資料を確認し、キーワードを調べておくこと。また、日々のニュースを確認し、自分が関心があるものを見つけておくこと。

復習：授業資料と授業中の説明についてまとめ、分からないことをピックアップしておくこと。

予習：2時間  
復習：2時間

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**

「企業経営や組織を理解するための基礎知識・経営理論の習得」と、「それら知識・理論を使った現状分析の実施」を達成するための科目である。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

.小テスト課題やレポート課題は、オンラインツールを活用して実施する。

**実務経験の有無及び活用**

**備考**